

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

②事業者情報

名称：	かしの木ケアセンター	種別：	障害者支援施設（短期入所）
代表者氏名：	福應 渉	定員(利用人数)：	20 名
所在地：	〒 354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井381-3	TEL	049-258-0515

③評価実施期間

平成30年7月1日（契約日）～平成31年1月9日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

1、経営の安定化に向けた様々な取り組みを計画的に実行している。

経営理念を基に中長期計画を定め、計画に基づいて様々な取り組みを実行している。特に経営安定につながる稼働率や収益比率の向上に向けて実行へと繋げている。また、人材育成についても、入職時に内部研修13日間、外部研修11日間など研修計画を定めているほか、全職員を対象とした資格取得にも積極的に取り組み、介護福祉士取得率75パーセントを超えている。さらに、施設内のみならず、介護福祉士養成施設での講師を引き受ける等知識を次の世代へ繋げる活動にも積極的に取り組むことにより、新たなネットワークを形成している。

2、限られたベッド数の中、地域でより多く方が利用できるよう20床の短期入所利用枠を設けている

40床の入所枠に対して20床の短期入所枠を有している。収益を優先すると入所枠としてベッドに使用する方が安定した収益となるが、地域の必要とする方により多く利用してもらえよう、また、短期入所を利用してもらいことが地域生活の継続に繋がるとの考えから、20床の枠を設けている。

3、短期入所担当者を配置するなど、独自の仕組みを構築している。

短期入所事務担当者を配置し初回利用後はフォローの電話をする、持ち込み物は写真に撮り、他利用者の物と間違えないよう、職員間で情報を共有し易くするなど、様々な工夫を取り入れ独自の仕組みを構築している。他事業所からの問い合わせに対し、短期入所の運営の仕組みを情報提供することもある。

◇特にコメントを要する点

1、全職員のスキルアップに向けた研修を計画的に実施することで、施設全体のサービス向上に繋がることを期待する。

新入職員に対する研修やリーダー研修、SDS（自己啓発援助制度）等、様々な研修制度があるが、各職員個人の目標管理にまでは至っていない、今後は全職員が目標を持ち計画的に研修を受講することにより、サービスの向上につながることを期待される。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、はじめての第三者評価受審でしたが、丁寧な調査、聴取をして頂き大変感謝しております。今回は①「理念に基づいた計画的な取り組み」、②「20床の短期入所枠への考え方」、③「短期入所サービスの運用方法」の点において高く評価して頂きました。

当施設の短期入所事業の志を評価していただいた事を大変うれしく思います。

当法人では、様々な研修や自己啓発の機会を考えてきましたが、それらの体系を整え、計画的に実施し、利用者様への支援に確実につなげる事が課題と助言頂きました。さらに高い人間力を持つ職員を育てる為に今回の助言を大切に施設運営に努めたいと考えております。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり